形式:オンラインセミナー(Live 配信) 補足: Live 配信に加え【見逃し配信】も実施します。当日の受講が難しい場合は見逃し配信を ご視聴ください(配信期間は 10 日間程度)

ジャンル:知財 講習

講習会コード: t d s 2 0 2 6 0 1 2 0 K 1

技術流出を防ぎ、企業の情報資産を守ろう!営業秘密管理規程の作成・運用チェック方法や秘密保持契約のトラブル回避術など、研究者・技術者が知っておくべき実務ポイントを解説します。

共同研究開発・協業に欠かせない

営業秘密の管理と秘密保持契約の実務ポイント

講師:ナガセケムテックス株式会社 経営管理本部 業務推進部 知財担当部長、弁理士 冨田 光治 氏

大阪府立大学大学院 農学研究科 修士課程修了後、大手化学メーカー入社。食品研究部、特許部を経て、2001 年 ナガセケムテックス株式会社入社。同社の知財・法務部署の立上げに参画し、平成 18 年弁理士登録、知的財産室室長として知財戦略等の様々な知財業務に従事。2025 年 4 月より現職。

専門分野:食品化学、高分子化学、バイオ

所属学会・委員会:日本ライセンス協会、日本弁理士会、日本知的財産仲裁センター運営委員

●日程 2026年1月20日(火) 14:00~15:30

●受講料 **15,400 円**(税込/テキスト付)

1. 営業秘密の管理

- (1)営業秘密とは?
 - ①営業秘密の要件と具体例
 - ②営業秘密の漏えい事件の紹介
- (2)営業秘密管理の具体的な手法
 - ①営業秘密管理規程の作成と留意点
 - ②規程の運用状況のチェック方法

2. 秘密保持契約の留意点

- (1)秘密保持契約の意義・目的
- (2)秘密保持契約書の形式と種類
 - ①形式(片務契約と双務契約)
 - ②種類(契約書か、覚書か、誓約書か)
- (3)秘密保持契約の主要条項とその解説、及び実務上の留意点
 - ①秘密情報の定義、秘密保持義務と義務除外規定
 - ②秘密情報の目的外使用の禁止
 - ③複製、分解・分析の禁止
 - ④秘密情報に基づく発明の取扱い
 - ⑤秘密情報の返還
 - ⑥契約の解除、有効期間、残存条項、損害賠償

<講義概要>

昨今、企業間の国際競争が激しくなる中、自前の技術開発のみでは競合企業との競争に勝ち抜くことが難しくなってきました。企業の競争力を高める手段の一つとして、技術開発における他社との協業の機会が増加しています。他社との協業を進めるうえで、技術情報の流出が懸念事項となっており、これを防ぐための営業秘密管理の重要性はますます高まってきています。また他社との協業を進めながら自社の秘密情報の流出を防ぐためには協業先との秘密保持契約の締結は必須であり、契約内容をどのように取り決めるべきか、締結前の検討の重要性はますます高まってきています。また契約に潜むリスクや締結におけるトラブルの想定、回避術についても事前の精査が必要です。

本セミナーでは、研究者・技術者が知っておくべき営業秘密の管理の具体的な手法と営業秘密を保護するための手段の一つである秘密保持契約の留意点について、ポイントを絞って解説していきます。

《習得知識》

- ●社内での営業秘密管理の方法と管理上の留意点
- ●秘密保持契約で取り決める一般的な内容
- ●秘密保持契約締結に当たって知っておくべき実務上の留意点

くお申込要項>

下記に必要事項をご記入の上、FAXにてお申込みください (※は必須です)

	FAX	$\overline{}$		
03-	6261-7	924		

申込講	巫	2026/1/20 営業秘密の管理と秘密保持契約の実務ポイント		受講プラン(複数ある場合)	
会社名※					
所在地 ※ (請求書等の送付先)		₹			
	氏名※			TEL*	
参加者①	所属※			FAX 役職	
	Email*			@	
	会員登録	□ 登録する	る □ 登録しない (登録料・会費	 iはかかりません。 お得	身な割引や会員イベント情報等を配信します)
	氏名※			TEL*	
参加者②	所属※			FAX 役職	
	Email*			@	
	会員登録	□ 登録する	る □ 登録しない (登録料・会議	貴はかかりません。 お	号な割引や会員イベント情報等を配信します)
支払方	支払方法 _※ □ 銀行振込(紙請求書) □ 銀行振込(PDF 請求書) □ カード支払い □ 未定のため後日連絡する		カード支払い 🗆 未定のため後日連絡する		
支払予:	定日※	□ □ 月 □ □ □ 日ごろを予定している □未定のため後日連絡する			
備考 ※		つい て 【 マ゚゚゚゚゚゙゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚	3 された個人情報については、坐分	担守の「個」	情報の取扱いに基づき、適切に管理・運

※【個人情報の取扱いについて】 ご記入された個人情報については、当社規定の「個人情報の取扱い」に基づき、適切に管理・運 - 用いたします(詳細 https://www.tech-d.jp/privacy/apply_privacy.pdf)。

お申込について

① 以下のいずれかの方法でお申込みください

Α	FAX	上記に必要事項をご記入の上、送信ください		
		送信先:entry@tech-d.jp		
В	B E-mail	メール本文に<①【申込講座】②【会社名】③【所在地】④【氏名】⑤【所属】⑥【Email】⑦【TEL】		
		⑧【支払方法】、⑨【支払予定日】>をご記入の上、ご送信ください		
С	Web	https://tech-d.jp/ の各講座のページからお申込みください		

- ② お申込受付後、受付完了のご連絡(メールまたはお電話)をいたします
- ③ 請求書等をお送りいたします

<注意>

- ① お申込後1週間たっても受付完了の連絡がなかった場合は、お手数ですが、弊社までご連絡ください
- ② 開催日の7日前以内のキャンセルはお受け致しかねます。必要に応じ代理の方のご出席をお願いいたします

お支払について

<期日>

受講料は講習会開催日の翌月末日までにお支払いください

※期日までに間に合わない場合は、対応いたしますのでご一報ください

<方法>

- ①銀行振込 (振込手数料は御社にてご負担願います)
- ②クレジットカード(支払方法はメールでご案内します)

【お振込先】

振込先銀行	三井住友銀行		
支店	多摩センター支店 (909)		
口座番号	(普) 0973522		
名義	株式会社テックデザイン		

	名 称	株式会社テックデザイン(http://www.tech-d.jp/)		
主催 住所 〒102-0072 東京都千代田区飯田橋 1-12-15 九段大和ビル3			九段大和ビル 3 階	
申込·問合先	電話	03-6261-7920	FAX	03-6261-7924
	E-mail	entry@tech-d.jp (申込) /	info@tech-d.jp) (問合)